

平成 27 年度（平成 26 年度実績事業）

下田市教育委員会自己点検・評価報告書

平成 28 年 2 月
下田市教育委員会

目 次

はじめに	1
教育委員会点検・評価の概要	
1 点検・評価の趣旨	2
2 施策ごとの取組状況	3
点検・評価シート	5 ~ 37
3 有識者委員会	38
4 有識者委員会の意見	38 ~ 39
5 下田市教育委員会点検評価に関する有識者委員会設置要綱	40 ~ 41

はじめに

下田市教育委員会の自己点検・評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、毎年、その権限に属する主要な施策や事務事業について一年間の活動状況の課題や取組の方向性を、自ら点検及び評価を行い、有識者による外部の知見を入れることで、今後の効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

この結果を新たな第4次下田市総合計画に定められた基本目標に基づく今後の施策に十分に活かし、「人が輝くまちづくり」を担う就学前教育・学校教育及び生涯学習における教育学習環境を更に充実し、活力有る教育行政を推進することで下田市が目指すまちづくりの一役に努めてまいります。

下田市教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

下田市教育委員会教育委員名簿

（平成26年度当初 在籍委員）

職名	氏名	任期
委員長（H25.12.16～）	田中とし子	H25. 3.15～H29. 3.14
委員長職務代理者	渡邊亮治	H22.12.13～H26.12.12
委員	土屋康宣	H24.12.15～H28.12.14
委員	天野美香	H25.12.14～H29.12.13
教育長	野田光男	H23. 7.21～H27. 7.20

教育委員会点検・評価の概要

1 点検・評価の趣旨

(1) 点検・評価の目的

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、毎年事務の管理及び執行状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図り、自ら点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に報告するとともに、市民に公表しています。

この自己点検・評価は、教育委員会の責任体制の明確化と教育行政の説明責任を果たすことを目的としています。

(2) 点検・評価の対象

点検・評価にあたっては、平成26年度に実施した事務事業について、「第4次下田市総合計画」における基本構想「自ら学ぶ人づくり」・「未来の人づくり」・「人にやさしいまちづくり」の3施策に分類して、点検・評価の対象としました。

(3) 点検・評価の方法

点検・評価については、施策、事業の執行状況を明らかにするとともに、課題等を分析検討した上で、今後の対応方向を記述しました。

事業は、点検評価シートに基づき点検評価を行い、教育委員の評価として

A「十分成果が上がって良好に行われている。」

B「成果が上がって概ね良好に行われている。」

C「成果が十分に上がっておらず改善が必要。」

のいずれかの評価とその評価に基づくコメントを記載しました。

また、点検評価の客観性の確保のため、教育に関し学識経験を有する方等外部の意見をお聞きするため、外部評価委員会を開催しました。

2 施策ごとの取組状況

教育委員会では、それぞれの基本目標を実現させるための施策の項目に対応する事業について点検・評価シートを作成し内部で点検・評価を行い、その後外部評価をいただき、意見をまとめました。

人が輝くまちづくり (1) 自ら学ぶ人づくり

生涯学習

基本目標 いつでもだれでも生涯にわたり学習できるまちを目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
学習施設の再編・整備	公民館管理運営事業	生涯学習課	13,655
学習活動の推進	成人活動推進事業	生涯学習課	222
	公民館活動推進事業	生涯学習課	1,260
	図書館管理運営事業	生涯学習課	19,726
	図書館OA化推進事業	生涯学習課	4,854
郷土資料の保存と継承	吉田松陰寓居処改修事業	生涯学習課	11,790
	市史編さん事業	生涯学習課	3,982

文化・芸術

基本目標 歴史的・文化資源を保存、継承し、文化芸術活動を推進します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
文化施設の整備	市民文化会館管理運営事業	生涯学習課	69,822
文化・芸術活動の活性化 文化財などの保存、継承	芸術文化振興事業	生涯学習課	2,220

スポーツ

基本目標 市民がいつでも気軽にスポーツを楽しむことができるまちを目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
施設の有効活用	保健体育総務事務	生涯学習課	4,884
	吉佐美運動公園管理運営事業	生涯学習課	1,505
	下田市民スポーツセンター管理運営事業	生涯学習課	17,926
スポーツの振興	社会体育活動推進事業	生涯学習課	1,858

人が輝くまちづくり (2) 未来の人づくり

就学前教育

基本目標 「生きる力」の基礎を育む就学前教育を目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
就学前教育の充実	公立保育所管理運営事業	学校教育課	117,019
	民間保育所事業	学校教育課	187,183
	認定こども園管理運営事業	学校教育課	182,895
	幼稚園管理事業	学校教育課	55,598

学校教育

基本目標 自分のまちや学校、自分自身に誇りのもてる「未来の人づくり」を推進します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
教育施設の整備	小学校管理事業	学校教育課	102,378
	小学校教育振興事業	学校教育課	14,924
	中学校管理事業	学校教育課	76,006
	中学校教育振興事業	学校教育課	18,794
	給食センター建設事業	学校教育課	3,914
総合的な学習の推進	教育委員会事務局総務事務	学校教育課	98,708
いじめ、不登校対策と特別支援教育の推進	児童生徒適応指導事業	学校教育課	2,769
	特別支援教育体制推進事業	学校教育課	16,280

青少年健全育成

基本目標 家庭、地域、学校と関連機関が連携し、豊かな感性と社会性のある青少年を育成します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
健全育成の推進	青少年健全育成事業	生涯学習課	406
	青少年海の家管理運営事業	生涯学習課	467
青少年活動の充実	青少年活動推進事業	生涯学習課	142

安心なまちづくり (1) 人にやさしいまちづくり

子育て支援

基本目標 こどもがいきいき輝き・健やかに育つ子育て支援社会を目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
子育て支援ネットワークの充実	子育て支援ネットワーク事業	学校教育課	39
	ファミリーサポートセンター事業	学校教育課	364
	子ども・子育て支援事業	学校教育課	18,998
	放課後児童対策事業	学校教育課	7,422
	地域子育て支援センター運営事業	学校教育課	13,616

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】					
事業名	公民館管理運営事業	事業費	13,655 千円	生涯学習課	
根拠法令等	下田市公民館設置管理条例、下田市公民館設置管理条例施行規則				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】	
目的	市民の生涯学習の場として公民館の管理運営を行う。				
具体的施策	公民館利用状況				
	公民館名	平成 26 年度		平成 25 年度	
		件数	利用人数	件数	利用人数
	中央公民館	1,579	21,074	1,631	18,953
	本郷公民館	161	2,111	170	2,287
	中公民館	231	3,820	226	4,437
	稲生沢公民館	418	5,094	424	6,549
	椎原公民館			19	465
	北湯ヶ野公民館			41	587
	朝日公民館	284	3,750	334	4,036
	白浜公民館	184	3,503	204	4,037
合計	2,857	39,352	3,049	41,351	
臨時雇賃金（管理人）1,699 千円 光熱水費 4,785 千円 修繕料 3,729 千円 特殊建築物定期調査業務委託 152 千円 借地料 89 千円					
検証	平成 26 年 4 月 1 日に北湯ヶ野公民館と椎原公民館を廃止し、北湯ヶ野公民館は地元区へ譲渡、椎原公民館は建物の解体工事を 11 月に 1,189 千円で施行した。 中央公民館大会議室空調修繕については補正で対応し、その他 15 件の修繕を実施した。				
今後の課題及び今後の対応	公民館廃止後における各地域のコミュニティを守っていくための公共施設の在り方、統廃合の検討が必要。 実施計画におけるスケジュールの見直し検討を行う。				

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	公民館の管理運営については概ね良好に執行されている。 既に統廃合した地区と不平等にならないように統廃合を推進すること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1 生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	成人活動推進事業	事業費	222 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金
目的	市民の生涯学習の場として、趣味、教養、技能を高め、豊かな人生とコミュニティ活動を実現するもの。			
具体的施策	寿大学講座講師謝礼 7 千円 家庭教育学級講師謝礼 4 千円 水産・海洋学講座講師謝礼 14 千円 家庭教育学級委託 180 千円			
検証	高齢者を対象とした寿大学（教養・健康・安全・歴史講座）及び寿大学趣味クラブ（川柳・カラオケ）を開設した。 幼稚園、小中学校 P T A に家庭教育学級の実施を委託し、親の役割と青少年の育成等について講演会を開催した。 県、大学の研究機関等による、水産・海洋学講座を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	水産・海洋学講座の受講者減少が見られることから新たな講座開設について検討を行う必要がある。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	生涯学習の場として多くの市民が講座に参加することができた。 生涯学習の必要性が高まっており更なる充実が望まれる。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	公民館活動推進事業	事業費	1,260 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市公民館設置管理条例、下田市公民館設置管理条例施行規則			
実施方法	直接 委託 補助 負担金 その他【 】			
目的	公民館の円滑な推進のため各公民館に館長を置くとともに、各公民館において主に地域住民を対象にした公民館講座を開設する。			
具体的施策	講師謝礼 240 千円 公民館長報酬 972 千円			
検証	各公民館において 14 講座、277 回を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	各公民館講座が固定化しているため、新たな講座の開設が求められる。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	市民の学習、コミュニティの場として多くの市民が参加しているが、年齢層が偏っている。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	図書館OA化推進事業	事業費	4,854 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	図書館サービスの充実を図るもの			
具体的施策	図書館システム保守料(債務) 806 千円 図書マーク作成業務委託 132 千円 図書館システムリース料(債務) 3,485 千円			
検証	図書館システムの活用により、県立図書館との相互貸出、実施蔵書貸出業務、レファレンス業務等を円滑に実施できた。			
今後の課題及び今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の県総合庁舎が全部移転した後へ移転予定であるが、利用しやすい図書館とするための調査研究が引き続き必要である。 ・学校図書のデータ化による市立図書館と市内小中学校間での相互貸し出しのネットワーク化が課題である。 ・電子図書の調査・検討。 			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	図書館システムにより円滑な図書館業務が行われている。新図書館建設に向け努力されたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	図書館管理運営事業	事業費	19,726 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市図書館設置管理条例、下田市図書館設置管理条例施行規則			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	図書館の管理運営			
具体的施策	職員人件費 7,479 千円 臨時雇賃金 6,584 千円 ファーストブック代 233 千円 図書等 2,200 千円			
検証	図書館は 277 日開館し、48,133 冊の図書の貸出しを行った。 図書は 2,200 千円で 1,519 冊を購入した。 お話会は、ボランティア等によるもの 6 回、図書館職員によるもの 2 回、講師を招いた小学校でのお話会を 3 回開催した。			
今後の課題及び今後の対応	図書館建設地は未定であるが、利用しやすい図書館とするための調査研究が引き続き必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	より多くの市民利用が図られるよう新図書館について調査研究を望む。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【郷土資料の保存と継承】				
事業名	吉田松陰寓寄処改修事業	事業費	11,790 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】
目的	県指定史跡吉田松陰寓寄処の適切な保存を図るため。			
具体的施策	<p>平成 25・26 年度事業として吉田松陰寓寄処改修工事を実施した。</p> <p>吉田松陰寓寄処改修工事実施設計業務（25 年度） 653 千円</p> <p>吉田松陰寓寄処改修工事監理業務委託（債務負担 25 年度分） 300 千円</p> <p>吉田松陰寓寄処改修工事（債務負担 25 年度分） 10,530 千円</p> <p>吉田松陰寓寄処改修工事監理業務委託（債務） 1,044 千円</p> <p>吉田松陰寓寄処改修工事（債務） 10,746 千円</p>			
検証	<p>平成 26 年 3 月より 7 月までの間、茅屋根葺き替え等改修工事を実施した。</p> <p>平成 26 年 8 月 1 日より 9 月 30 日までの間、無料公開を実施した。</p> <p>吉田松陰寓寄処改修事業は、静岡県文化財保存費補助金を得て実施し平成 26 年度で完了した。</p>			
今後の課題及び今後の対応	市民に対する周知吉田松陰に関する歴史理解の促進と、史跡の周知活用が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	幕末開港の歴史をもつ静岡県指定文化財として史跡の適切な保存に努めることができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【郷土資料の保存と継承】				
事業名	市史編さん事業	事業費	3,982 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	下田市の歴史を調査し、市史を刊行することを目的とする。			
具体的施策	市史編さん委員報酬 60 千円 臨時雇賃金（一般事務） 1,074 千円 古文書調査報償費 2,568 千円			
検証	昭和 53 年から事業を開始し、考古・古代・中世・近世・幕末開港の各分野における資料編を刊行している。 平成 26 年度は、近現代に関する資料収集、解読を行うとともに通史編の刊行にむけ、市史編さん委員 2 名を増員し、中世から幕末にかかる各分野の資料調査と原稿執筆を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	早期の通史編刊行が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	早期の通史編の刊行に努めること。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 2文化・芸術 【文化施設の整備】 【文化・芸術活動の活性化】				
事業名	市民文化会館管理運営事業	事業費	69,822 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市民文化会館条例、下田市民文化会館条例施行規則			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	市民文化会館の管理運営			
具体的施策	市民文化会館指定管理料 69,044 千円 修繕料 724 千円			
検証	平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、平成 25 年度より 5 か年の期間で公益財団法人下田市振興公社を指定管理者に指定している。 指定管理者により多彩な文化事業が実施されており、平成 26 年度は山田和樹下田市民文化会館名誉会長就任記念、横浜市立大学管弦楽団下田特別講演他 16 事業を開催し、延べ 5,971 人の入場者があった。 貸館事業の年間利用者は 104,585 人であった。 空調機（1 号機）の修繕については、予備費充当で対応した。			
今後の課題及び今後の対応	建築から 25 年以上が経過し、設備全般にわたり老朽化が顕著になってきており、計画的な改修の実施が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	計画的な修繕を実施し、市民が安心して利用できる安全な施設づくりに努めること。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 2文化・芸術 【文化・芸術活動の活性化】 【文化財などの保存、継承】				
事業名	芸術文化振興事業	事業費	2,220 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市文化財保護条例、下田市文化財保護審議会条例、下田市吉田松陰寓寄処設置管理条例			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	芸術・文化の振興を図るもの。			
具体的施策	文化財保護審議会委員	40 千円		
	臨時雇賃金（管理人）	961 千円		
	講師等謝礼	300 千円		
	印刷製本費	252 千円		
	下田市文化協会補助金	250 千円		
検証	静岡県指定史跡である吉田松陰寓寄所の入場者数は 4,570 人、入場料収入は 343 千円であった。 文化財保護審議会は 2 回開催し、市内の文化財等について協議や審議を行った。 下田開港 160 周年を記念して、講演会と特別上映会を開催した。 芸術祭については展示部門の出展数 181 点、入場者数 1,683 人、芸能部門の出展数 30 組、入場者数 1,250 人であった。			
今後の課題及び今後の対応	指定文化財等の適切な管理が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	今後も指定文化財等の保護と管理に努め、所在確認を励行されたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3スポーツ 【施設の有効活用】				
事業名	保健体育総務事務	事業費	4,884 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市立学校施設の使用に関する条例、下田市立学校施設の使用に関する条例施行規則、 下田市立学校体育施設の開放に関する規則			
実施方法	直接 委託 補助 負担金 その他【 】			
目的	市民の体育及びレクリエーションの振興を図るため、下田市が設置する小学校及び中学校の施設の開放。			
具体的施策	学校施設（体育館、グラウンド）の開放事業を行った。 光熱水費 685 千円 修繕料 4,100 千円			
検証	平成 26 年度の利用状況は、体育館、2,278 件、34,479 人、グラウンド 353 件、 6,215 人であった。 朝日小、下小、稲梓小、下中、下田東中のグラウンド夜間照明修繕を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	競技スポーツの振興、スポーツ関係団体の育成を図る。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	体育館の老朽化が進んでいるため、利用者が安全に利用できるように施設の整備をするとともに、利用者も愛着をもった利用を心がけること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3スポーツ 【施設の有効活用】				
事業名	吉佐美運動公園管理運営事業	事業費	1,505 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市立吉佐美運動公園の設置及び管理に関する条例、下田市立吉佐美運動公園の設置及び管理に関する条例施行規則			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	吉佐美運動公園の管理運営			
具体的施策	吉佐美運動公園管理業務委託 648 千円 施設管理備品（草刈機） 506 千円			
検証	平成 26 年度の施設の利用は、軟式野球、グラウンドゴルフを中心に 202 件、7,275 人であった。			
今後の課題及び今後の対応	公園を維持管理業務を委託している「エルダーの会」と良好な関係が図られるよう努める。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	今後も多くの市民が利用できるように適切な管理運営に努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3スポーツ 【施設の有効活用】				
事業名	下田市民スポーツセンター管理 運営事業	事業費	17,926 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市民スポーツセンター条例、下田市民スポーツセンター条例施行規則			
実施方法	直接 委託 補助 負担金 その他【 】			
目的	市民の健康の増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図る			
具体的施策	下田市民スポーツセンター指定管理料 17,301 千円 下水道受益者負担金 558 千円			
検証	平成 25 年度から公益財団法人下田市振興公社を指定管理者に指定している。 平成 26 年度の利用状況は、2,300 件、67,879 人、利用料収入は 4,090 千円であった。			
今後の課題及び 今後の対応	施設の老朽化による修繕の対応が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	適切な管理運営と市民サービスの向上に努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3スポーツ 【スポーツの振興】				
事業名	社会体育活動推進事業	事業費	1,858 千円	生涯学習課
根拠法令等	スポーツ基本法、下田市スポーツ推進委員規則			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	スポーツを通して市民の体力向上、健康増進、仲間づくりを図るもの。			
具体的施策	スポーツ推進委員	190 千円		
	下田市スポーツ祭委託	168 千円		
	下田市体育協会補助金	145 千円		
	静岡県市町対抗駅伝大会補助金	900 千円		
	下田河津間駅伝競走大会実行委員会補助金	250 千円		
検証	グラウンドゴルフ大会、体力・運動能力テスト、ふれあい広場にて軽スポーツ体験ブースを開催した。 年 2 回、下田市スポーツ推進委員会を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	スポーツの振興のため新たにスポーツ教室などを開催することが求められる。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	今後もスポーツを通して市民の体力向上等に努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 3 青少年健全育成 【健全育成の推進】				
【青少年活動の充実】				
事業名	青少年健全育成事業	事業費	406 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】
目的	補導の実施や育成会との連携を行い青少年の健全な成長に資する。			
具体的施策	青少年補導員 225 千円 講師謝礼 70 千円			
検証	青少年補導センターで、補導員による市内各地の巡視を実施した。 県内一斉街頭補導指導及び店舗の立ち入り調査及び街頭キャンペーンを実施した。 地域の特性を活かした体験的な講座を開設し、親子のふれあう機会を創出するため、平成 26 年度は親子漁船釣り教室、親子海藻押し葉教室、親子天体観測教室を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	スマートホンや携帯電話などの被害から青少年を守るため、関係機関や地域との連携を深め青少年の非行防止や声掛け運動を推進していく。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	青少年の健全育成を推進するため、立ち入り調査に力を入れ環境浄化を図りたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 3 青少年健全育成 【健全育成の推進】 【青少年活動の充実】				
事業名	青少年海の家管理運営事業	事業費	467 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	青少年海の家管理運営			
具体的施策	臨時雇賃金 120 千円 光熱水費 62 千円 修繕料 79 千円 消防設備点検委託 97 千円 利用人員 市内 957 人 市外 3,170 人 計 4,127 人 使用料収入 12,900 円			
検証	地元区誘致の研修旅行としての利用がほとんど占めている。 施設の耐震性を考慮し宿泊制限を実施している。			
今後の課題及び今後の対応	全体として経年劣化が進んでおり、宿泊しない建物使用について検討する必要がある。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	施設の老朽化が進む中、限られた予算内で適切な維持管理ができた。 地元区との協働により施設の良好な管理と有効利用に努めたい。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 3 青少年健全育成 【青少年活動の充実】				
事業名	青少年活動推進事業	事業費	142 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	下田市成人式の開催			
具体的施策	アトラクション謝礼 30 千円 成人式記念写真 53 千円 郵便料 49 千円 消耗品費 10 千円			
検証	新成人のニーズに沿った成人式を挙げるため、アンケート調査を実施している。 当日出席者 男 89 人 女 109 人 合計 198 人			
今後の課題及び今後の対応	今後も新成人の企画と参加を推進して、新成人主導型の成人式としていくことが重要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	より多くの新成人に参加が得られるように努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】																						
事業名	公立保育所管理運営事業	事業費	117,019 千円	学校教育課																		
根拠法令等	下田市立保育所条例																					
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】																		
目的	公立保育所 1 園の管理運営																					
具体的施策	<p>平成 26 年度入所児童数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>保育所</th> <th>定員</th> <th>0 歳</th> <th>1 歳</th> <th>2 歳</th> <th>3 歳</th> <th>4 歳</th> <th>5 歳</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下 田</td> <td>150</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>29</td> <td>103</td> </tr> </tbody> </table> <p>職員人件費（保育士、調理員） 68,783 千円 臨時雇賃金（保育士、調理員、支援員） 23,673 千円 保育備品・管理用備品 499 千円</p>				保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計	下 田	150	2	10	18	18	24	29	103
保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計														
下 田	150	2	10	18	18	24	29	103														
検 証	<p>緊急・リフレッシュ保育事業を実施した。（延べ 62 人利用） 施設や設備の老朽化が進行する中で、入所児童の保育環境を維持するために施設等の管理に努めた。 津波浸水域内のため、定期的に避難訓練を実施した。</p>																					
今後の課題及び今後の対応	津波浸水域内の施設のため、移転や安全対策の推進が求められている。																					

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】																																							
事業名	民間保育所事業	事業費	187,183 千円	学校教育課																																			
根拠法令等	児童福祉法、下田市社会福祉施設補助金交付要綱																																						
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】																																			
目的	民間保育所 2 園に対する補助																																						
具体的施策	平成 26 年度入所児童数																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>保育所</th> <th>定員</th> <th>0 歳</th> <th>1 歳</th> <th>2 歳</th> <th>3 歳</th> <th>4 歳</th> <th>5 歳</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲生沢</td> <td>120</td> <td>2</td> <td>14</td> <td>21</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>54</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>ひかり</td> <td>60</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>180</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>39</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>54</td> <td>214</td> </tr> </tbody> </table>				保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計	稲生沢	120	2	14	21	27	28	54	146	ひかり	60	2	11	18	19	18	0	68	合計	180	4	25	39	46	46	54
保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計																															
稲生沢	120	2	14	21	27	28	54	146																															
ひかり	60	2	11	18	19	18	0	68																															
合計	180	4	25	39	46	46	54	214																															
	民間保育所給食費補助金 837 千円 多様な保育推進事業補助金 13,632 千円 保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金 3,966 千円 保育所運営費 165,548 千円																																						
検証	運営費の支出とともに乳幼児保育、障害児保育、給食費等に対する補助金の交付を行い、適正な運営体制の確保に努めた。																																						
今後の課題及び今後の対応	適切な運営体制の確保に向けた支援、指導を継続していく。																																						

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	運営費及び各種補助金を交付することにより、適切な運営が実施できた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】									
事業名	認定こども園管理運営事業	事業費	182,895 千円	学校教育課					
根拠法令等	下田市立認定こども園条例								
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】					
目的	認定こども園 1 園の管理運営								
具体的施策	平成 26 年度入所児童数								
		定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
	敷根保育所	121	0	10	20	26	30	23	109
	敷根幼稚園	90				23	30	25	78
合計	211	0	10	20	49	60	48	187	
	職員人件費（保育士、教諭、調理員）		114,769 千円						
	臨時雇賃金（保育士、教諭、調理員、支援員）		36,378 千円						
	施設維持管理工事		5,068 千円						
検証	<p>幼保の再編整備が完了し、平成 26 年度から保育所・幼稚園が一体となった認定こども園が開園した。通園範囲が広域となり、2 ルートの通園バスの運行により送迎を実施した。開園一年目であり課題等の検証が必要である。</p>								
今後の課題及び今後の対応	運営上の待機児童や通園バスの待機者の発生について検討が必要である。								

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	開園一年目としては適切な管理運営が実施できた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】							
事業名	幼稚園管理事業	事業費	55,598 千円	学校教育課			
根拠法令等	下田市立幼稚園条例						
実施方法	直接	委託	補助	負担金	その他【 】		
目的	公立幼稚園 1 園の管理運営						
具体的施策	平成 26 年度児童数						
		幼稚園	3 歳	4 歳	5 歳	合計	学級数
		下 田	19	18	24	61	3 学級
		職員人件費（教諭）				38,447 千円	
	臨時雇賃金（教諭、支援員）				1,330 千円		
	管理用備品				723 千円		
検証	施設や設備の老朽化が進行する中で、入所児童の保育環境を維持するために施設等の管理に努めた。						
今後の課題及び今後の対応	津波の一次避難場所に指定されており、災害に備えた安全対策の推進が求められている						

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】									
事業名	小学校管理事業	事業費	102,378 千円		学校教育課				
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例								
実施方法	直接	委託	補助	負担金	その他【 】				
目的	公立小学校 7 校の管理運営								
具体的施策	平成 26 年度児童数								
	小学校	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	学級数
	稲 梓	18	11	19	14	18	20	100	6 学級
	稲生沢 (支援)	26 (1)	22 (1)	29 (1)	36	36	48	197 (3)	8 学級
	白 浜	18	13	12	15	12	14	84	6 学級
	浜 崎	15	20	17	22	16	16	106	6 学級
	下 田 (支援)	52 (1)	45	39 (2)	36 (1)	42 (2)	40 (2)	254 (8)	9 学級
	大賀茂	9	12	16	8	13	7	65	6 学級
	朝 日	9	21	29	24	12	20	115	6 学級
	合計	147 (2)	144 (1)	161 (3)	155 (1)	149 (2)	165 (2)	921 (11)	47 学級
職員人件費（用務員）6,161 千円、 臨時雇賃金（用務員）10,342 千円									
検 証	消耗品、管理用備品等は児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。								
今後の課題及び 今後の対応	施設の点検を継続的に実施し、緊急性の高い箇所から順次整備を図っていく必要がある。								

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】				
事業名	小学校教育振興事業	事業費	14,924 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】
目的	公立小学校 7 校の教育振興事業			
具体的施策	図書	1,781 千円	教材備品	3,058 千円
	理科備品	997 千円		
検証	図書、教材備品、理科備品については、児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。			
今後の課題及び今後の対応	教科書指導書（電子黒板用ソフト）は毎年度購入を継続する。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	教育用備品購入により、児童への教育の充実が図られた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】						
事業名	中学校管理事業		事業費	76,006 千円	学校教育課	
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例					
実施方法	直接	委託	補助	負担金	その他【 】	
目的	公立中学校 4 校の管理運営					
具体的施策	平成 26 年度生徒数					
	中学校	1 年	2 年	3 年	合計	学級数
	稲 梓	17	14	16	47	3 学級
	稲生沢 (支援)	39	45	47 (1)	131 (1)	6 学級
	下田東	40	52	40	132	4 学級
	下 田 (支援)	91	90 (3)	90 (1)	271 (4)	10 学級
	合 計	187	201 (3)	193 (2)	581 (5)	23 学級
職員人件費（用務員）5,385 千円、 臨時雇賃金（用務員）5,163 千円						
検 証	消耗品、管理用備品等は児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。					
今後の課題及び 今後の対応	施設の点検を継続的に実施し、緊急性の高い箇所から順次整備を図っていく必要がある。 学習環境の向上のため、学校統合が必要である。					

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】				
事業名	中学校教育振興事業	事業費	18,794 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】
目的	公立中学校 4 校の教育振興事業。			
具体的施策	図書 852 千円 教材備品 5,450 千円 理科備品 994 千円 電子黒板 4,320 千円			
検証	図書、教材備品、理科備品については、児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。 全中学校を対象に電子黒板を 12 台購入した。			
今後の課題及び今後の対応	教科書指導書（電子黒板用ソフト）は毎年度購入を継続する。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	教育用備品購入により、生徒への教育の充実が図られた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】				
事業名	給食センター建設事業	事業費	3,914 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市学校給食共同調理場設置条例			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	老朽化した学校給食調理場を統合し、新たな施設を整備し、安心して安全な給食の提供を行うもの			
具体的施策	建設工事設計業務（債務負担 平成 26 年度分） 3,411 千円 建設事業費として 969,700 千円を次年度に繰越明許とした。			
検証	平成 27 年度の建設、平成 28 年度の開設を予定している。			
今後の課題及び今後の対応	平成 27 年度 給食センター建設工事 平成 28 年度 給食センター開設 新給食センターの運営は民間委託とする方針で進めていく。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	平成 28 年度の開設へ向けて具体的な予算付けができた。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【総合的な学習の推進】				
事業名	教育委員会事務局総務事務	事業費	98,708 千円	学校教育課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	教育委員会事務局の運営			
具体的施策	教科指導員謝礼 116 千円 幼児ことばの教室指導員謝礼 130 千円 外国語指導助手謝礼 2,487 千円 小中学校児童生徒対外派遣費補助金 2,396 千円			
検証	英語教育を充実させるため、中学校の英語授業に外国人 A L T、小学校の外国語活動に地域人材を派遣した。 対外派遣費補助金を交付することにより、部活動の支援を行った。			
今後の課題及び今後の対応	今後も教育効果を上げるため、体験教育のための教科指導員、A L T の効果的な活用、部活動の支援等を継続して実施する。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	英語教育の重要性はますます高くなっており、更なる充実が必要である。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【いじめ、不登校対策と特別支援教育の充実】				
事業名	児童・生徒適応指導事業	事業費	2,769 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市児童・生徒適応教室設置要綱			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】
目的	不登校児童及び生徒に対する相談指導を行うことにより、学校復帰への支援を行うもの			
具体的施策	臨時雇賃金（適応教室指導相談員） 2,623 千円			
検証	賀茂教育会館内に相談員 3 名（前年度より 1 名増員）による「あじさい教室」を設置し、併せて学校訪問指導を実施した。 3 名の相談員は、児童生徒の状況に併せ、適切な支援・指導の充実に努めている。			
今後の課題及び今後の対応	今後も適応指導教室を設置し、不登校児童・生徒に対し在籍校等との連携を図り積極的に支援を行っていく。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	関係機関と連携し、適応指導教室への通級を促進し、学校への復帰を支援した。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【いじめ、不登校対策と特別支援教育の充実】				
事業名	特別支援教育体制推進事業	事業費	16,280 千円	学校教育課
根拠法令等	学校教育法			
実施方法	直接	委託	補助	負担金
目的	障害のある児童・生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの			
具体的施策	臨時雇賃金（特別支援教育支援員） 15,877 千円 謝礼 300 千円			
検証	特別支援教育支援員を 15 名配置し、特別支援教育の充実を図った。 また、スクールカウンセラー（臨床心理士）を各学校に派遣し、巡回教育相談を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	障害を有する児童・生徒への支援は今後も必要性が高いため、各学校の要望に応じ、支援員を配置して支援を継続していく。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	支援員、スクールカウンセラーの配置により、特別支援教育の充実が図られた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	子育て支援ネットワーク事業	事業費	39 千円	学校教育課
根拠法令等				
実施方法	直接	委託	補助	負担金
目的	子育て支援環境の充実のため、子育てに携わる官民の関係者が一体となったネットワーク型の事業を推進するもの			
具体的施策	講師謝礼 20 千円			
検証	平成 26 年度は、民間団体や関係機関の協力を得て「下田子育て支援ネットワーク」を組織し、子育て支援ガイドブックの作成や子育て支援者向けの研修会を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	子育て支援活動促進のため、広域的な交流、情報発信や複数の団体との連携が必要となる。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	学習の機会の充実により、地域と一体となった子育て支援環境づくりが望まれる。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	ファミリーサポートセンター事業	事業費	364 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市ファミリーサポートセンター事業実施要項			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	地域において育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を組織化し、会員同士が相互援助活動を行うことにより、地域の子育て支援を行い、保護者及び児童の福祉の向上を図るもの。			
具体的施策	賠償責任保険料 78 千円 まかせて会員養成講座委託料 200 千円			
検証	平成 26 年度の実績として、まかせて会員 52 人、おねがい会員 43 人の登録があり、前年度の 3 倍近い年間 102 件の利用があった。			
今後の課題及び今後の対応	今後も会員養成講座を開催し、まかせて会員を養成することにより、子育てにかかる負担を軽減し、安心して育児ができる地域づくりを目指す。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	事業開始から 3 年目にして利用件数が大幅に増加して、事業効果が出ている。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2 子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	子ども・子育て支援事業	事業費	18,998 千円	学校教育課
根拠法令等	子ども子育て支援法			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 その他【 】
目的	平成 24 年 8 月に成立し、平成 27 年 4 月の施行が予定されている子ども・子育て関連三法への移行準備として、「子ども・子育て支援事業計画」の策定とシステム導入を行うもの			
具体的施策	子ども・子育て支援事業計画策定業務 （債務負担 平成 26 年度分） 2,570 千円 子ども・子育て支援システム導入作業委託 16,005 千円			
検証	「下田市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。			
今後の課題及び今後の対応	「子ども・子育て支援事業計画」に沿って更なる子育て支援の充実が必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	計画策定とシステム導入が完了した。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】																
事業名	放課後児童対策事業	事業費	7,422 千円	学校教育課												
根拠法令等	下田市放課後児童健全育成事業実施要綱															
実施方法	直接	委託	補助	負担金												
目的	放課後等において、家庭等で面倒をみることができない低学年小学校児童に対し、保護者に代わって遊びを主として保護する施設を設け、その健全な育成を図るもの															
具体的施策	臨時雇賃金（保育士）	7,201 千円														
検証	<p>平成 26 年度年間延べ利用児童数</p> <table border="1"> <tr> <td>下田小学校放課後児童クラブ</td> <td>通年利用</td> <td>433 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>長期休み利用</td> <td>39 人</td> </tr> <tr> <td>稲生沢小学校放課後児童クラブ</td> <td>通年利用</td> <td>121 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>長期休み</td> <td>38 人</td> </tr> </table>				下田小学校放課後児童クラブ	通年利用	433 人		長期休み利用	39 人	稲生沢小学校放課後児童クラブ	通年利用	121 人		長期休み	38 人
下田小学校放課後児童クラブ	通年利用	433 人														
	長期休み利用	39 人														
稲生沢小学校放課後児童クラブ	通年利用	121 人														
	長期休み	38 人														
今後の課題及び今後の対応	次年度より対象児童が6年生までとなるため、待機児童対策の検討が必要となる。															

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	核家族化や保護者の就労形態により、放課後に保護者不在の子どもが増加している中、大きな効果を上げている。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 27 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 26 年度事業）

安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2 子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	地域子育て支援センター運営事業	事業費	13,616 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市地域子育て支援センター条例			
実施方法	直接	委託	補助	負担金 其他【 】
目的	地域子育て支援センターの管理運営			
具体的施策	職員人件費（保育士） 8,037 千円 臨時雇賃金（保育士） 4,065 千円			
検証	平成 26 年度年間登録者数及び利用者数 登録者数 330 人（内、市外登録者 71 人） 利用者数 4,371 人（内、市外利用者 327 人）			
今後の課題及び今後の対応	親子や利用者同士が交流できる場の提供と、子育て相談、情報提供等の活動について、認定こども園との一体の施設として更なる充実が必である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	市外利用者も多く広域的な交流の場として、子育て支援の効果を上げている。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

3. 有識者委員会

下田市教育委員会の自己点検・評価に対する学識経験者等による知見の活用については、平成28年2月4日に下田市教育委員会の点検評価に関する有識者委員会を開催しました。

(敬称略)

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	進 士 司	下田市社会教育委員長
副委員長	田 中 豊	下田商工会議所会頭
委 員	高 寺 輝 行	教育関係者
委 員	鈴 木 清 文	教育関係者

4. 有識者委員会の意見

平成26年度事業の点検評価は、下田市第4次総合計画に位置付けられた主要施策のうち、教育委員会の内部評価を経た33事業について実施しました。点検評価に際しては、下田市教育委員会から提出された自己点検・評価シート、主要な施策の成果等の資料を基に事務局から説明を聴取し、質疑応答を行いました。

教育委員会の内部評価では、33事業中22事業を「十分成果が上がって良好に行われている」、11事業を「成果が上がって概ね良好に行われている」と評価し「成果が十分に上がっておらず改善が必要」と評価された事業はありませんでした。有識者委員会としては、各事業の点検・評価シート毎に、各事業について評価する点や今後の改善が期待される点などを指摘しましたが、全体的には概ね良好な実施状況であると確認しました。

しかしながら、点検評価に関する有識者委員会の開催時期については、行政運営サイクルの考え方から、次年度以降の事業に対するの反映、事務改善に努める時間的な検討が必要なため、早期の開催が望まれるところです。教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、下田市教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、市長と教育委員会との連携の強化を図り、実際の現場の様子や市民の声を通じ、事務事業の必要性や効率性、効果等を検証し更に工夫、改善を行い、更なる下田市教育行政の充実に努めていただきたい。

基本計画ごとの意見要旨は以下のとおりです。

(生涯学習)

公民館の統廃合については、地区単位で不平等が生じないように配慮していただきたい。

生涯学習活動が高齢者中心になっている傾向があり、先進事例等を参考に若年層への浸透を進めていただきたい。

(文化・芸術)

伊豆地区の文化の拠点になっている市民文化会館の適切な維持管理を進めるとともに、施設の稼働率の調査を実施していただきたい。

吉田松陰寓奇処の駐車場確保に努めていただきたい。

(スポーツ)

スポーツ施設の適切な維持管理を進めるとともに、市民スポーツ事業の継続性を維持していただきたい。

(青少年健全育成)

スマートフォンや携帯電話の利用について、学校との連携を進めるとともに、立ち入り調査も継続していただきたい。

体験教室の講座数の増を検討していただきたい。

成人式については、時代の流れに沿って更なるレベルアップを目指していただきたい。

(就学前教育)

開園一年目の認定こども園については、課題等の検証を行い、適切な運営を進めていただきたい。

(学校教育)

学校施設の修繕等については、危険個所の調査を実施して、優先順位に応じて実施していただきたい。

電子黒板の更なる活用を進めていただきたい。

児童生徒の適応指導事業については、粘り強い取り組みを進めていただきたい。

(子育て支援)

放課後児童クラブについては、ニーズに合った適切な事業運営を進めていただきたい。

下田市教育委員会点検評価に関する有識者委員会設置要綱

平成21年7月27日教育委員会告示第9号

(設置)

第1条 下田市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の権限に属する、事務・事業の管理及び執行の状況についての点検・評価を行うことで、地域の実情と住民ニーズに応じ、より効果的な教育行政の推進に資するとともに、事務・事業の管理及び執行状況についての透明性の確保と市民への説明責任を果たすため、下田市教育委員会点検評価に関する有識者委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 教育委員会が実施する事務・事業の点検評価に関すること。
- (2) その他委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員5人以内で組織する。

- 2 委員は、教育に関する識見を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 4 委員に欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によりこれを定める。
- 3 副委員長は、委員のうちから委員長が指名する者をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

- 2 委員長は、必要に応じて会議に委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。
- 3 委員会の会議は、原則として公開とする。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会学校教育課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、公示の日から施行する。
- 2 第3条第3項本文の規定にかかわらず、初回の委員の任期は、平成23年3月31日までとする。